様式第９

議　事　録

会議名	令和７年第２回西警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年５月22日（木）午後１時45分から午後３時10分まで 西警察署　講堂
出席者	１　委員　10名（定数12名） 小川　慶一会長　永野　典子副会長　鵜飼　雅子委員 望月　由子委員　山内　知恵委員　大塚　春行委員 山本　香織委員　児玉　通夫委員　大橋　幸一委員 柴田　俊雄委員
	２　警察署員　８名 西﨑署長　渡辺副署長　近藤警務課長 渡邉生活安全課長　加藤地域課長　熊谷刑事課長 井上交通課長　正木警備課長
	３　有識者等 なし

１　会長挨拶
２　署長挨拶
３　報告内容
(1) 管内の治安情勢
(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況
ア　前回の協議事項
安心して暮らせる安全な西区の確立に向けた取組について
イ　前回の意見・要望
・　パトロールや警察官の訪問等、警察官の姿を見せる活動で安心感を与えてほしい。
・　老人会や地区の行事等で、犯罪の発生をわかりやすくまとめた防犯マップを作成して情報発信してほしい。
ウ　施策推進状況
・　パトカーを常時赤色灯点灯で活動させ、小学生の通学時間帯に合わせたパトロールを実施した。
・　巡回連絡を積極的に行い、犯罪情勢を伝え意見要望を聴取した。
・　パトロール要望には、定期的に訪問し「パトロールカード」を投函し安心感の醸成に努めた。

様式第９（続紙）

・　小学校の入学式や始業式に通学時の見守り活動を実施した。
・　令和６年の特定犯罪の防犯マップを作成し、地区の会合等で防犯対策に活用した。また、署のフロアに掲示し、来訪者の防犯意識向上に努めた。
・　署員向けの防犯マップを作成し、犯罪抑止及び検挙活動に活用した。

４　協議事項

効果的な警察広報活動について

５　発言の要旨

・　学生は交通教室等、高齢者は年金支給日等対象年齢を絞って広報活動したら良いのではないか。
・　若い人にはＸ（旧Twitter)、高齢者には紙媒体など年齢層に特化した広報が必要ではないか。
・　実際に体験することができれば特に子供たちに印象が強く残るのではないかと思う。
・　小学生や中学生に一日警察署長を体験させる等すれば、親や祖父母に広まると思う。
・　子供は学校、高齢者には病院等、他にもさまざまな集会があるのでこのような機会を利用したらどうか。
・　特に幼稚園等の幼年層を活用して広報すれば、小さい頃の体験は心に残りやすく長期的には効果が期待できる。
・　子供たちにちびっこ警察官を体験させれば、警察官に憧れ正義感を持ち意識を高められる。
・　署内に貼ってあるポスター等の広報紙は、たくさんありすぎて視界に入りにくい。整理整頓した上で来訪者に目に付きやすいように工夫したらどうか。

６　意見・要望

(1) 年齢層（特に幼年層）にターゲットを絞った広報活動に努めてほしい。
(2) 体験型広報活動をさらに推進してほしい。
(3) 既存の広報活動の再整理、再活用をしてほしい。

７　その他

(1) その他の意見要望

西署のホームページを拝見したが、活動がとてもわかりやすく掲載されており参考になった。ホームページを見ない人にどう伝えるかがポイントだと思う。

(2) 会議に先立ち、出席委員が当署留置施設を視察した。
(3) 次回開催予定

令和７年８月下旬

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。